

教育委員会の事務に関する点検・評価報告書 (令和4年度対象)



自転車教室（R4. 5. 10 小幡小学校）

令和5年7月
甘楽町教育委員会

目 次

I	教育に関する点検・評価について	3
1	趣旨	3
2	点検・評価の対象	3
3	点検・評価の方法	3
4	第三者の知見の活用	3
II	教育行政の指針及び重点施策（教育行政方針）	4
	基本方針	4
	重点施策	4
1	学校教育	4
2	社会教育の振興・生涯学習社会の構築	5
III	教育委員会の活動状況	6
	令和4年度定例教育委員会における議件について	8
IV	点検・評価項目と評価結果	9
1	小中学校教育の充実	9
2	学校給食の安全確保とメニューの充実	10
3	生涯学習の推進	11
4	芸術文化活動の推進	12
5	人権教育の推進	12
6	文化財保護と活用推進	13
7	町民総スポーツの推進	13
8	青少年健全育成の推進	14
9	地域学校協働活動の推進	14
V	評価（評定）結果の概要	16
VI	教育委員会活動の総括	17

I 教育に関する点検・評価について

1 趣 旨

平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、平成 20 年 4 月 1 日から施行されたことにより、教育委員会では、毎年、その教育行政事務の管理執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表することが義務付けられています。

また、その点検・評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図ることとなっています。

2 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、令和 4 年度の教育委員会の活動と「令和 4 年度 甘楽町教育行政方針」に基づき実施した主な施策・事業等です。

3 点検・評価の方法

(1) 教育行政方針に定めている「重点施策」に関して、令和 4 年度の取組について点検と評価をお願いしました。

具体的には、点検・評価の対象とした 9 の重点項目について、施策を構成する 86 の事務事業の状況を踏まえ、評価できる（評価できない）・成果があがった（成果があがっていない）・努力できた（努力が必要である）内容と項目をあげていただき、全体を通じての感想・意見・要望等を伺ったうえで、最終的な項目ごとの総合評価点数（5 段階評価）として、評価（評定）をお願いしました。

(2) 点検・評価の対象とした 9 の重点項目について、下記の観点（基準）で評価（評定）をお願いし、全体を通しての感想・意見・要望を伺いました。

- ◆評価（評定） 5：よく成果があがっている
- 4：成果があがっている
- 3：普通である
- 2：やや成果があがっていない
- 1：成果がみられない

4 第三者の知見の活用

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する外部の方々の知見を活用することとしました。ご意見をいただいた方々は次のとおりです。

(順不同、敬称略)

氏 名	略歴・所属等
田村 峰嗣	元教育委員、スポーツ推進委員
丸澤 弘子	スポーツ推進委員、(公財)国際交流振興協会常務理事
吉井 誠	元下仁田町教育長・元小中学校長、前 20-2 区長

II 教育行政の指針及び重点施策（教育行政方針）

甘楽町教育委員会では、令和4年度に取り組むべき重点施策を以下のとおり定めた。

【基本方針】

子どもたちが夢と希望を持ち続け、自立して社会でたくましく生きていくために必要な知識や学力を身に付けさせ、心身ともに健康で調和のとれた人間形成を図るとともに地域社会に貢献する有為な人材の育成を目指した教育を推進する。

第1 学校教育の充実

知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力や人間性など情意・態度等を総合的に育んでいくとともに、主体的、対話的で、深い学びへとつなげることができるようになるため、教職員の適正配置を進めるとともに、学習指導の充実と改善に努める。また、人間性豊かで思いやりの心に満ち、命の大切さを理解し、たくましい児童生徒を育てるための教育を推進し、いじめの未然防止に努める。

第2 社会教育・生涯学習の推進

芸術・文化・スポーツ及び文化財保護等の多様な学習ニーズに応えるため子どもから高齢者まで人生の各ステージに応じた適切かつ豊富な学習機会の提供に努めるとともに各地区との協働、地域力の活用を推進し、人と人とのふれあい、生きがいのある生涯学習の町づくりを推進する。また、次代を担うたくましく健全な青少年の育成のため、健全育成運動を展開する。

【重点施策】

1 学校教育の充実

(1) 小中学校教育の充実

校長のリーダーシップのもとに全教職員が一致協力し、明確な教育目標と学校経営方針に基づいて、教育内容、指導方法の改善を行い、少人数指導によるきめ細かな指導を強化し、基礎学力の向上と知識を活用する力を養い、生きる力を育み、総合的な学力を育成する。

また、地域の伝統文化に関する教育や国際理解教育を進め、一人ひとりの個性を伸ばし、自分で考える力を育てるとともに、豊かな心やたくましく生きる力を身に付け、自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる能力を養い、思いやりの心や奉仕の心を育て、児童生徒の健全育成に努める。

さらに、児童生徒の体力・運動能力の向上と、生命尊重を基本とした安全指導の徹底を図り、人権教育の一層の推進や特別支援教育の充実に努める。

(2) 学校給食の安全確保とメニューの充実

児童・生徒の発達段階に応じた学校給食及び食の指導を充実し、バランスのよい栄養摂取と給食をとおして正しい食習慣を身に付ける。

学校給食は栄養バランスと安全性、そしておいしく食べられることが求められているため、安心安全でおいしい給食の提供に努める。

2 生涯学習社会の構築

(1) 生涯学習の推進

町民の多様な学習要求に対応するため、学習機会の充実に努めるとともに、充実した生涯学習体制を確立、活力ある地域づくりを推進する。

また、学級機会提供事業を充実し公民館活動の推進を図るとともに、資料の整備・充実、きめ細かなサービスにより図書館活動の推進を図る。

(2) 芸術文化活動の推進

公演や作品展示をとおして鑑賞及び発表の機会を提供し、地域に根ざした文化活動の普及に努め、生涯学習施設、コミュニティ施設として多目的な活用を推進する。

また、文化活動への住民参加を促進し、芸術文化の普及を推進する。

(3) 人権教育の推進

基本的人権尊重の教育を推進し、差別のない社会を実現するために研修や啓発活動を推進する。

(4) 文化財の保存と活用

国指定名勝楽山園及び県指定史跡旧小幡藩武家屋敷松浦氏屋敷の活用並びに日本遺産に認定された構成文化財の連携を図り、文化財保護の意識の高揚及び魅力ある情報発信に努める。

(5) 町民総スポーツの推進

さくらマラソンや町民体育大会、駅伝大会等の各種スポーツ大会の開催やスポーツ団体の育成、指導者養成を図り、町民の健康と活力に満ちた町づくりに努める。

(6) 青少年の健全育成

学校・家庭・地域の連携を強化し、町ぐるみの健全育成運動を推進し、青少年に好ましい環境づくりに努め、人間性豊かで社会性と責任感のあるたくましい健全な青少年の育成を図る。

家庭の大切さを改めて考える機会として「かんら家庭の日」推進大会を開催する。

(7) 地域学校協働活動の推進

未来を担う子どもたちが心豊かで健やかに成長するために、地域と学校が連携・協働し社会総掛かりで教育が進められるよう「地域学校協働活動推進事業」を実施し子どもたちの健全育成の支援に努める。

Ⅲ 教育委員会の活動状況

概ね教育委員会の所管に関する事項及び関係する町の行事等のみを記載し、一般的な会議等は省略している。

月	日(曜)	事 項	場 所	出 席 者
4	1(金)	町職員辞令交付式	役場大会議室	教育長
		教職員辞令交付式	役場大会議室	全員
	5(火)	さくらマラソン打合せ会議	公民館	教育長
	7(木)	小中学校入学式	各校	全員
	10(日)	さくらマラソン大会	陸上競技場	教育長
	15(金)	教育研究所辞令交付式	公民館	教育長
		町体育協会総会	公民館	教育長
	22(金)	定例教育委員会	公民館	全員
	25(月)	西部教育長人事総括会議	高崎合同庁舎	教育長
28(木)	町子育連総会	公民館	教育長	
5	16(月)	県市町村教育長連絡協議会・人事会議	書面	教育長
	23(月)	文化財調査委員会	公民館	教育長
	26(火)	定例教育委員会	公民館	全員
		甘楽富岡教育委員会連絡協議会	下仁田町役場	全員
	27(金)	都市農村交流協会評議員会	庁内	教育長
31(火)	西部地区教育長連絡協議会	書面	教育長	
6	16(木)	社会福祉協議会理事会	ここにこ甘楽	教育長
	17(金)	少年の主張甘楽町大会	甘楽中	教育長
	27(月)	富岡安中甘楽人事調整会議	富岡市教育委員会	教育長
	28(火)	定例教育委員会	公民館	全員
7	1(金)	社会を明るくする運動メッセージ伝達	役場前庭	教育長
	4(月)	富岡安中甘楽人事ブロック調整会議	安中市教育委員会	教育長
	5(火)	通学路交通安全推進協議会	公民館	教育長
	12(火)	事務点検・評価委員会	公民館	教育長
	13(水)	県市町村教育長人事会議	県庁	教育長
	15(金)	青少年育成推進員連絡協議会総会	公民館	教育長
	20(水)	甘楽中白陵会総会	甘楽中学校	全員
	22(金)	富岡甘楽小中学校管理職等研修会	富岡市生涯学習センター	教育長
	26(火)	社会教育委員会	公民館	教育長
28(木)	定例教育委員会	公民館	全員	
8	1(月)	青少年問題協議会	公民館	教育長
	26(金)	定例教育委員会	公民館	全員
9	1(金)	富岡甘楽安中人事会議	富岡市議会棟	教育長
		西部地区人事ブロック会議	富岡市議会棟	教育長
	26(月)	いじめ防止対策委員会	公民館	教育長
	28(水)	定例教育委員会	公民館	全員

	30(金)	西部教育長連絡協議会	高崎合同庁舎	教育長
10	7(金)	教育支援委員会	公民館	教育長
	16(日)	消防団秋季検閲式	甘楽中	教育長
	18(火)	教育委員会学校訪問	全小中学校	全員
		定例教育委員会	公民館	全員
21(金)	ふるさとコンサート実行委員会	公民館	教育長	
11	1(火)	町PTA連合会予算要望	町長室	教育長
	3(木・祝)	産業文化祭開会式	陸上競技場	全員
		町功労者・総合表彰式	文化会館	全員
	15(火)	通学路交通安全推進協議会	ら・ら・かんら	教育長
		教育支援委員会	公民館	教育長
	16(水)	県市町村教育長連絡協議会、人事会議	県庁	教育長
	25(金)	西部教育長協議会・人事会議	高崎合同庁舎	教育長
	27(日)	地域防災訓練(避難所開設)	小幡小学校	教育長
	28(月)	定例教育委員会	公民館	全員
	29(火)	町学校給食運営委員会	甘楽中学校	教育長
生涯学習推進協議会総会		公民館	教育長	
30(水)	県教組要望書提出	公民館	教育長	
12	6(火)	町いじめ防止子ども会議	新屋小学校	教育長
		文化会館企画運営委員会	公民館	教育長
	19(月)	富岡甘楽安中教育長人事会議	安中市松井田庁舎	教育長
		西部人事ブロック会議	安中市松井田庁舎	教育長
	16(金)	甘楽町駅伝競走大会打ち合わせ会議	公民館	教育長
	20(火)	都市農村交流協会評議員会	大会議室	教育長
		事務点検評価委員会	公民館	教育長
22(木)	定例教育委員会	公民館	全員	
1	1(日・祝)	甘楽町駅伝競走大会	陸上競技場	全員
	5(木)	新年互礼会	文化会館	全員
	8(日)	消防団出初式	役場庭	教育長
		甘楽町二十歳のつどい	文化会館	教育長
	13(金)	西部教育長協議会・人事会議	西部合同庁舎	教育長
	16(月)	西部地区人事ブロック会議	安中市松井田支所	教育長
	26(木)	定例教育委員会	公民館	全員
	26(木)	県市町村教育長人事会議	県庁	教育長
2	2(木)	広域圏教育委員会	広域組合事務所	教育長
	7(火)	富岡甘楽安中人事会議	安中市松井田支所	教育長
	10(金)	県市町村教育長連絡協議会	県庁	教育長
	24(金)	富岡甘楽教育委員連絡協議会常任理事会	富岡市教育委員会	教育長・職務代理
	28(火)	定例教育委員会	公民館	全員

3	13(月)	中学校卒業式	甘楽中学校	全員
	16(木)	社会教育委員会	公民館	教育長
	17(金)	社会福祉協議会理事会	にこにこ甘楽	教育長
	22(水)	都市農村交流協会評議員会	庁内	教育長
		定例教育委員会	公民館	全員
	23(木)	小学校卒業式	各小学校	全員
31(金)	退職教職員辞令交付	公民館	教育長	

【活動状況の集約（内容別活動状況）】

項 目		回数	内 容
会議	定例会	1 2	毎月1回開催（議案審議、意見交換など）
研修 視察	町内教育施設 視察	2	学校等の教育施設視察、教職員懇談会、公開授業等
	視察・研修会.	2	富岡甘楽教育委員会合同研修会、教育長研修、教育研究所講演会、実技講習会等
式 典		1 6	記念式典、入学式、卒業式、開校式、表彰式、辞令交付式等
行 事		9	町関連各種行事、学校教育・社会教育・体育・文化財関係各種大会・行事等
各種会議・実行委員会等		4 9	各種関連組織・団体の各種会議、協議会、委員会、総会、審査会等
その他		2	予算要望、支援活動等
合 計		9 0	

【令和4年度定例教育委員会における議件について】

回	開催日	議 件
第1回	4月22日	議案第1号 甘楽町学校運営協議会委員の委嘱について
第2回	5月26日	議案第2号 社会教育委員・公民館運営審議会委員・人権教育推進協議会委員・図書館審議会委員の委嘱について
		議案第3号 令和4年度甘楽町学校給食運営委員の委嘱について
第3回	6月28日	報告・協議事項のみ
第4回	7月28日	議案第4号 令和5年度使用教科書の採択について
		議案第5号 令和3年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書について
第5回	8月26日	報告・協議事項のみ
第6回	9月28日	報告・協議事項のみ
第7回	10月18日	議案第6号 甘楽町文化会館企画運営委員の委嘱について
第8回	11月28日	報告・協議事項のみ
第9回	12月22日	議案第7号 甘楽町教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則について
		議案第8号 甘楽町児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する要綱について
		議案第9号 甘楽町スクールバス運行検討委員会設置要綱の策定

		について 議案第 10 号 甘楽町生涯学習推進協議会設置要綱について
第 10 回	1 月 26 日	報告・協議事項のみ
第 11 回	2 月 28 日	議案第 11 号 甘楽町スクールバス管理運行規則の一部改正について 議案第 12 号 令和 5 年度甘楽町学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について
第 12 回	3 月 22 日	議案第 13 号 令和 5 年度教育行政方針（案）について

IV 点検・評価項目と評価結果

1 小中学校教育の充実について

	点 検 ・ 評 価 項 目
教 育 課 程	1 地域や学校の実態を踏まえた特色ある学校づくりの推進を図る
	2 学校運営協議会の機能を生かし、地域とともにある学校づくりの推進を図る
	3 学力向上を図るため学習指導の改善、充実を図る
	4 キャリア教育の推進に努める
	5 家庭学習の充実を図る
	6 郷土の歴史と文化財を活用し、郷土への愛情と誇りを育む学習の推進に努める
	7 国際理解教育の充実・推進に努める
	8 外国語活動の推進に努める
	9 情報教育の充実・推進に努める
	10 福祉教育の推進に努める
生 徒 指 導	11 豊かな心を育む道徳教育の充実を努める
	12 いじめ・不登校対策を図り、明るい学校づくりに努める
	13 小中連携を強化し、9年間の系統的な指導の推進に努める
	14 こども園、保育園と小学校の連携を図る
	15 笑顔のあいさつ運動を推進する
	16 家庭や地域と連携し、児童生徒の健全育成に努める（スマートフォン等の使用）
健 康 安 全 指 導	17 体力向上の取組の推進を図る
	18 疾病予防等の保健指導の徹底に努める
	19 食物アレルギーのある児童生徒の把握と適切な指導の推進を図る
	20 食に関する指導の充実を図る
	21 警察等と連携し、交通安全指導の徹底に努める
人 権 教 育	22 児童生徒の人権を尊重し、偏見と差別を許さない教育の推進に努める
	23 社会教育と連携し、地域と一体となった人権教育の充実を努める
特 別 支 援 教 育	24 特別支援教育支援員を配置し、特別支援教育の充実を努める
	25 特別な支援の必要な児童生徒の適切な指導及び支援に努める
研 修	26 学力向上を図るため、校内研修の充実を努める
	27 小中の連携を図り、いわゆる中一ギャップの改善を図る
教 育 研 究 所	28 学校現場の実践に活用できる指導法の研究に努める
	29 学校と連携し教育相談体制の充実を努める
施 設 設 備	30 コンピュータ等教育機器や学習教材・管理備品等の管理・充実を努める
	31 施設の維持管理修繕を行い、安全で学びやすい教育環境の整備に努める
	32 通学路等の花いっぱい運動を推進する

開かれた学校	33 学校評価の推進に努める
人事	34 家庭や地域への情報発信の充実を図る
	35 人事評価制度の推進に努める

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目	
1、2、3、4、5、7、8、9、10、12、13、15、17、18、20、22、24、25、28、30、32、34	
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目	
全体を通しての感想・意見・要望	
<p>・学校経営を拝見し、各校、教育に対し全員で取り組んでいる様に感じました。校長先生の指導の賜物と思います。引き続き特色ある学校づくりへの支援をお願いします。学校運営協議会については適材適所な人材で幅広い視野で活用していただければと思います。特別支援教育支援員の配置も評価できます。さらなる工夫で良い教育環境を充実して下さい。外国語活動も毎年向上していると思います。情報教育もタブレットを活用し良いと思いますが、書く事も大切です、両立を期待します。福祉教育の推進は大変評価出来ます。Gライフログによるケアも良い取り組みです。講習会や、研修、会議等での意識付けが大切だと思います。中学校の部活動については毎年大変良い成果が出ています。良い指導者の配置を今後ともお願いしたい。今年度は学校訪問も適度に行われていて、各校への指導も徹底されている感じがしました。生活・学習ガイドラインによる、中学、小学校が連携し系統的な指導もとても良いと思いました。</p> <p>・ALT、教育支援員、相談員、学校司書等の人的配置やPC等教育機器の整備など教育環境が整備され、学校教育の充実のための施策・事業がきめ細かくすすめられている。</p> <p>・学校運営協議会を核にして、地域の力が各学校の教育活動の充実に寄与していくことを期待しています。</p> <p>・英検や漢検などの資格取得を推進して欲しい。</p>	
総合評価点数 (5段階評価)	5、5、5 平均点： <u>5</u>

2 学校給食の安全確保とメニューの充実

	点検・評価項目
学 校 給 食	36 O157・ノロウイルス等食中毒の予防徹底を図る
	37 食物アレルギー対応食を提供するとともに、給食の安全性確保の徹底を図る
	38 施設・設備の安全管理の徹底を図る
	39 地産地消の推進を図る
	40 食育法に基づいた食育指導の推進を図る

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目	
36、37、38、39、40	
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目	
全体を通しての感想・意見・要望	
<p>・健康管理チェックの実施を確実にし食中毒防止の徹底が感じられます。衛生管理マニュアルによる機械器具等の衛生管理も徹底し評価出来ます。食品の安全性確保も図られ、施設・設備の安全管理も定期検査を実施し徹底していると感じました。食物アレルギーの対応給食を開始した点が評価出来ます。地産地消の取組で地元産の米を使用し週3回の米飯は良いと思いました。</p>	

・献立表への地元食材の明記、給食食材の栽培田畑に看板設置など、地産地消の推進・啓発に積極的に取り組んでいる。

・これからも地産地消を進めていただきたい。

総合評価点数 (5段階評価)	5、5、5	平均点： <u>5</u>
-------------------	-------	---------------

3 生涯学習社会の構築

(1) 生涯学習の推進

点検・評価項目	
生涯 学習	41 生涯学習推進協議会主催事業を充実する
	42 4地区生涯学習推進協議会を支援する
	43 女性ネットワークの体制強化に努める

(2) 学習機会提供事業の充実

点検・評価項目	
学習 事業	44 市町村連携事業を推進する
	45 町PTA連合会補助事業を行う

(3) 公民館活動の推進

点検・評価項目	
公民 館 活動	46 学級講座を実施する
	47 公民館の維持管理に努め、利用促進を図る
	48 文化協会との連携を推進する

(4) 図書館活動の推進

点検・評価項目	
図 書 館 事 業	49 「甘楽町子ども読書活動推進計画」の取組みを積極的に推進する
	50 蔵書の充実、ネット予約や県内の図書館との資料の相互貸借による利用増進を図る
	51 レファレンスの充実を図り、学校や子育て支援など、利活用関係機関との連携を深める
	52 コミュニティ施設の適切な管理に努め、利用促進を図る

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目
41、43、44、46、48、49、50、51
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目
全体を通しての感想・意見・要望
<p>・生涯学習推進協議会主催事業は講座等の開催で良かったと思います。各地区の推進協議会も活動していると思いますが、補助金の助成だけでなく事業の支援も行っても良いのではないかと感じました。女性ネットワークは多くの行事等を行い評価出来ます。市町村連携事業も内容も充実しているように感じました。公民館活動の学級講座もユニークで子供たちの興味が高まり、考察力も養える楽しい講座だと思いました。文化会館での展示会や教室も良いと思いました。図書館活動も「甘楽町子ども読書活動推進計画」の取組みで成果が出ることに期待が持てます。蔵書の充実、レファレンスの充実は年々増進していて素晴らしいと思います。利用者数、利用冊数にも成果が表れていると思います。</p> <p>・新たに電子図書館が導入されるなど、利用者ニーズに対応した取り組みで、図書館活動が充実している。</p> <p>・学級講座の充実を図り、学習機会の拡充に努めてほしい。</p> <p>・公民館活動の講座の参加人数がふえれば良いと思う。</p>

総合評価点数 (5段階評価)	5、5、4	平均点： 4.6
-------------------	-------	----------

4 芸術文化活動の推進

(1) 文化会館事業の推進

点 検 ・ 評 価 項 目	
文化会館事業	53 広域文化施設の連携推進を図る
	54 鑑賞団体との共同企画を推進する
	55 住民参加型の会館運営を推進する
	56 友の会制度の充実を推進する
	57 広報活動の充実を推進する
	58 質の高い芸術文化を提供する
	59 教育的、学術的価値の高い古典芸能を提供する
	60 会館貸し出し、施設の維持管理業務を推進する

(2) ふるさと伝習館（長岡今朝吉記念ギャラリー）事業の推進

点 検 ・ 評 価 項 目	
伝習館事業	61 芸術文化の普及啓発及び町の歴史文化の普及と伝承を行う
	62 施設の健全な維持管理に努める

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目		
53、54、56、57、58、59、60、61		
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目		
全体を通しての感想・意見・要望		
<p>・「群馬県公立文化施設協議会」に加入し、情報収集、情報交換を行いより良い運営を目指している点は評価出来ます。広報活動も町民の目に留まるよう頑張っていると思います。集客や、予算等厳しい中毎年これだけの自主事業を行う事に感心する次第です。今後とも楽しく、為になる企画を期待します。</p> <p>・会館自主事業が予定通り実施でき、成果があがっている。</p> <p>・ふるさと伝習館の「テーマ」にもとづく展示は、よい企画だと思います。</p> <p>・伝習館の旧喫茶スペースを「いこいの広場」として活用できないだろうか。</p> <p>・長岡今朝吉ギャラリーが世間に広まれば良いと思う。楽山園の休憩場所にして欲しい。</p>		
総合評価点数 (5段階評価)	5、4.5、5	平均点： 4.8

5 人権教育の推進

点 検 ・ 評 価 項 目	
人権教育	63 人権尊重の教育推進を図るため、研修会・講演会を実施する。
	64 学校や関係機関と連携して、人権尊重の啓発活動を進める。

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目		
63、64		
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目		
全体を通しての感想・意見・要望		

<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育は大変難しい問題だと思います。色々なケースを利用して、地道に教育していく事だと思います。毎年地道に行っている点は良い事だと思います。 ・人権教育の推進は啓発と継続が大切だと思います。担当者の努力に期待します。 	
総合評価点数 (5段階評価)	4、5、4 平均点： 4.3

6 文化財の保存と活用

点 検 ・ 評 価 項 目	
文化財 保護 事業	65 文化財調査委員会活動を推進する
	66 文化財愛護精神の啓発活動を推進する
	67 国指定名勝楽山園の活用を推進する
	68 民俗芸能の保存育成活動を推進する
	69 歴史民俗資料館の充実と運営管理を行う
	70 古代館の活用と管理運営を行う
	71 出土品の調査、整理を行う

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目	
65、66、67、68、69	
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目	
全体を通しての感想・意見・要望	
<p>・文化財調査委員会は毎年活動し評価出来ます。文化財愛護精神の啓発活動も毎年体験学習を行い評価出来ます。楽山園も素晴らしい施設になり多くの来場者もあり、うまく活用していると思います。民俗芸能の保存育成活動も助成事業の斡旋等で非常に役立っていると思います。少子・高齢化で民俗芸能も存続が難しくなって来ている現状は今後の問題だと思います。</p> <p>・歴史民俗資料館や古代館に収蔵されている町の貴重な文化財を活用し、文化財保護、啓発活動を積極的にすすめてほしい。</p>	
総合評価点数 (5段階評価)	5、5、5 平均点： 5

7 町民総スポーツの推進

点 検 ・ 評 価 項 目	
ス ポ ー ツ 大 会 開 催	72 スポーツ大会（さくらマラソン・体育大会・駅伝大会等）を開催する
	73 スポーツ教室を実施する
	74 スポーツ団体の交流試合を開催する
	75 各種スポーツ団体への支援、共催を推進する
団 体 育 成	76 体育協会等との連携、共催を推進する
	77 各種指導者研修会の推進を図る
施 設 等	78 各種スポーツ施設の活用を推進する

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目	
72、73、74、75、76、77、78	
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目	
全体を通しての感想・意見・要望	

<p>・町民体育大会が開催されなかった事は残念でした。年々参加者を募ることが難しくなっている現状も考える必要が有るのでは。駅伝大会も通常コースで開催されました。参加チーム数の減少は今後の課題ですが、今後も続けてほしい。さくらマラソンはコロナ前に戻って盛況でした。各団体が協力して協議運営している事が大変良かったと思います。各大会も行われ活気が確実に戻っているよう感じました。指導者の研修も積極的に参加し良かったと思います。</p> <p>・コロナ禍の中、各種スポーツ大会が多く開催されたことは、関係者の努力のたまものだと思います。</p> <p>・スポーツ教室を計画的に実施し、町民のスポーツに親しむ機会をひろげていくことが大切だと思います。</p>	
総合評価点数 (5段階評価)	5、5、5 <u>平均点： 5</u>

8 青少年の健全育成

点 検 ・ 評 価 項 目	
健 全 育 成 活 動	79 青少年育成補導推進指導者研修会を実施する
	80 安心安全パトロール隊の夜間パトロール活動を推進する
	81 「かんら家庭の日推進大会」を開催し「少年の日・家庭の日」の普及啓発に努める
	82 子ども会・育成会連絡協議会の充実
	83 「少年の主張」甘楽町大会を開催する
84 二十歳のつどい（成人式記念行事）を開催する	

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目	
79、80、81、82、83、84	
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目	
全体を通しての感想・意見・要望	
<p>・1年間通じて、すべての行事を行った事は評価出来ます。子どもたちが活躍している姿は大変素晴らしいと思いました。</p> <p>・上毛かるた大会は中止になったが、他の大会が予定通り実施でき、学校、家庭、地域と連携した健全育成が推進されている。</p>	
総合評価点数 (5段階評価)	5、5、5 <u>平均点： 5</u>

9 地域学校協働活動の推進

点 検 ・ 評 価 項 目	
そ の 他	85 地域学校協働本部を設置し、地域学校協働活動推進事業を実施する。
	86 地域人材の活用し、学習、スポーツ、文化活動等の教育支援を推進する。

◆評価結果

評価できる・成果があがった・努力できた内容・項目	
85、86	
評価できない・成果があがっていない・努力が必要な内容・項目	
85、86	
全体を通しての感想・意見・要望	
<p>・評価が難しい項目ですが、準備の段階で模索している点は理解出来ました。今後の進展に期待すると共に、甘楽町にしか出来ない地域と学校の協働を期待します。</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部の設置にむけて、協議検討がなされたが、設置までに至らなかったことは残念です。地域と学校が連携協働した体制づくりができ、地域学校協働活動推進事業が実施されることを願います。 ・これからの事業や活動に期待したい。 		
総合評価点数 (5段階評価)	4、4.5、2	平均点： <u>3.5</u>

【総合評価・意見】

<ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問等を確実にし各学校に指導をしっかりと行った点が良かったと思います。必然的に小、中学校の連携が出来きて良い学校作りにつながっていると思います。各校特色ある学校作りに今後も支援をお願いします。 ・「笑顔のあいさつ運動」は大変素晴らしい取組で今後とも続けてもらいたい。 ・外国語教育も年々充実していると思います。先生方の指導力の向上になるようなALTの活用をお願いしたい。 ・特別支援教育支援員の配置も毎年良くやっているといます。より充実した指導をお願いします。 ・タブレットを活用した授業もスキルが上がっていると思いました。特に今年は福祉教育の体験学習が良かったと思いました。 ・学校給食の地産地消の取組にはいつも感心します。米飯給食の回数も増え楽しそうでした。食中毒防止の徹底、衛生管理の徹底も図られていて、安心出来ました。 ・図書館も年々充実し、蔵書も多数有り、利用客も多数あり町のコミュニティセンターとしての役割を果たしていると思いました。 ・文化会館事業は自主事業も沢山行い成果も出たと思います。甘楽町の民俗芸能の保存育成は今後とも助成をお願いしたい。存続も危うい地域もあるのでその点もご考慮願いたい。 ・生涯学習推進協議会では講座が多く開催されました、市町村連携事業も良かったと思います。 ・社会体育では、ウィズコロナの元、感染対策を取り開催し、成功したことに感心しました。スポーツ大会も多く開催され、町に活気が戻って来ている事を実感しました。指導員講習会等の研修にも参加し、努力している事に感心します。体育協会と各種団体が連携して開催される大会は素晴らしい事だと思います。是非この組織がさらに充実することを願います。 ・青少年の育成活動も年間通じて頑張っていると思いました。 ・地域学校協働活動と言った新たな取り組みには甘楽町らしい地域一体となるアイデアで素晴らしい成果を期待します。 ・1年間ご苦勞様でした。総体的に各係と連携して良い運営が出来ていると思います。今後も期待いたします。 ・今年度も新型コロナウイルス感染症が収束しない状況の中での取り組みであったが、これまでのコロナ禍での対応・経験が生かされ、各関係者の努力・工夫により、前年度より多くの事業・活動が実施され、成果があがっていると思います。今後も教育委員会が取り組んできた9の重点項目について、各項目の課題をふまえ、より充実した取り組みがなされることを期待しています。 ・あいさつがきちんとできる子どもたちが誇りです。 ・食育の推進で、地産地消の郷土愛や人格形成につながればと思う。 ・コミュニティ・スクールに期待する。
--

V 評価（評定）結果の概要

【評価（評定）結果： 施策別の評価】

施 策 名		評価結果（3者の平均点）
1 学校教育の充実		
(1) 小中学校教育の充実（35事業）		5
(2) 学校給食の安全確保とメニューの充実 （5事業）		5
2 生涯学習社会の構築		
(1) 生涯学習の推進（12事業）		4.6
(2) 芸術文化活動の推進（10事業）		4.8
(3) 人権教育の推進（2事業）		4.3
(4) 文化財の保存と活用（7事業）		5
(5) 町民総スポーツの推進（7事業）		5
(6) 青少年健全育成の推進（6事業）		5
(7) 地域学校協働活動の推進（2事業）		3.5

【評価（評定）結果： 9の重点項目（86事業）全体の評価】

評 価	A氏	B氏	C氏
5 : よく成果をあげている	7	7	6
4 : 成果をあげている	2	※2	2
3 : 普通である			
2 : やや成果があがっていない			1
1 : 成果がみられない			
平均			

※4.5の評価だった2項目を評価4の欄に含めていますが、平均値の算定は4.5のまま計算しています。



A・B・Cの3氏の評価（評定）結果の平均点は4.6であり、前年度と同じであった。新型コロナウイルス感染症の影響により4年度も中止・縮小となった行事もあったが、工夫・努力して実施した事業を中心に一定の評価をいただいた。ただ、成果の見えていない部分もあるため、指摘いただいた点について、改善に向けた検討に努めていく。

コロナ感染症の法的な取扱いが変化し、5年度は感染予防対策を適切講じながら、事業を従前のように進めることが可能になってきた。ただ、単に元に戻すのではなく効果や意義を考えて、より改善を加えながら、児童生徒、町民の学習機会の確保や質の向上を図っていく。

VI 教育委員会活動の総括

1 小中学校教育について

学校教育の重点の第一は、活力ある学校教育の推進である。

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、各学校で可能な活動を工夫しながら教育課程の実施に努め、学習指導を行った。各学校で学力向上計画を策定し、学力向上コーディネーターの教員を中心として、組織的な学力向上の取組を実施した。1人1台タブレットPCを用いた授業も定着し、ICTの強みを生かした学習展開の工夫を日々の授業実践や校内研修で進め、教員間で情報を共有しながら、児童生徒の学力向上に向けて取り組むことができた。また教育研究所での研究活動等を通して学校間でも情報交換をしながら継続的に授業改善を図った。

オンラインによるリモート会議アプリ等の活用も日常的となり、欠席した児童生徒が双方向リモートで学習活動に参加できるようになってきている。またオンラインのつながりが不登校症状の改善につながったケースもあった。

教職員数の確保については、少人数学級編成特配、小学校教科担任制特配、児童生徒支援等特配等の特配制度を活用し、職員数の確保に努めた。小学校では高学年を中心に教科担当制を導入し、各教員の専門性を生かした指導を行うことができています。

さらに町会計年度任用職員として、4年度も学校支援員、特別支援教育支援員、心の相談員等を配置した。その内、特別支援教育支援員は各学校に2名ずつ配置した。近年、特別な支援・指導を必要とする児童生徒が増加する傾向にあり、その児童生徒としっかりと向き合う時間の確保や教員の負担軽減を図るために、教員の多岐にわたる業務を補助している。また、心の教育相談員は、児童生徒のみならず保護者の相談にも対応し、相談者に心理的な安心感を与え、状況の改善を図っている。

4年度は、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を導入し、学校、地域、家庭との協働を通して地域の力を学校課題の解決に活かしたり、学校の活力を地域社会の活性化に活かしたりするための話し合いの場が設置された。今後、より具体的な協働・連携活動に向けた話し合いを進めていく。

第二の重点は、道徳教育・生徒指導の推進である。

子どもたちに思いやりあふれる豊かな心を育むため、各学校において、計画的な道徳教育や人権教育、笑顔のあいさつ運動などを進めている。

いじめ・不登校の対応については、毎月アンケート調査等による実態把握に努めるとともに、校長会や教頭会における情報交換を行い、児童生徒理解や日常的な予防的指導を進めた。いじめ問題については9月に「甘楽町いじめ防止対策委員会」を、12月に「甘楽町いじめ防止子ども会議」を開催し、いじめ防止の啓発に努めてきた。また町内全児童生徒が「いじめ防止啓発標語」に取り組むとともに、子ども会議における各学校の取組の共有を通じて、児童生徒が主体的にいじめ防止について考えることができた。

不登校傾向のある児童生徒に対しては、各学校において保護者や関係機関等と連携しながら、改善に向けて粘り強く取り組んでいる。個人差はあるもののそれぞれの児童生徒に改善の傾向が見られる。

また、児童生徒への体罰・不適切な指導、各種ハラスメント等については、各学校で作成した服務規律行動計画に基づき研修等を実施している。また教職員の服務規律確保について随時情報を共有、指導するとともに、各学校における風通しの良い人間関係の構築と教員自身の人権感覚の醸成を図ることで、問題防止に努めてきた。

その他、小中連携に加え、こども園・保育園との情報交換の機会も設けながら、幼少期から小中9年間を見通した系統的な指導の実現を目指し取り組み始めている。

体育・運動面においては、各小中学校が作成した体力向上プランに基づいて実践を行い、児童生徒の体力向上、健康の保持増進を図っている。

甘楽中学校では、中体連県大会で、男子ソフトテニス部、男子ハンドボール部、女子ハンドボール部、女子バレーボール部、陸上競技部、水泳部が関東大会に出場し、陸上競技部では全国大会出場選手もいた。このように部活動の面において大きな成果を上げることができた。

第三の重点は、児童生徒の安全・安心な学校生活の確保と教育環境の整備である。

町内全域の通学路の合同点検を踏まえ、学校、警察、県・町道路管理者、町交通担当課、町教委による通学路における危険個所の把握とその対策について協議を行った結果、順次、危険個所の改善を図り、状況を町ホームページで知らせている。

学校の安全対策としては、交通安全や生活安全において、児童生徒自身が安全に気を配り、自己管理能力を高め事故を未然に防ぐ指導の充実を図った。

さらに、県のデータ利活用事業補助を活用し、Gライフログによる体調管理も取り入れ、児童生徒の心身の状況把握に努めた。食物アレルギーを持つ児童生徒については、その把握と対応について家庭とも情報共有を図り、安全の確保に努めている。

また、教育委員による学校訪問や学校の要望を受け、備品や設備の状況を確認し、改善が必要な場合については早急に対応するなど、施設整備の適正管理に努めた。

なお、令和4年度については、玄関インターフォンの設置工事など、防犯安全面の充実や擁壁、石積みなど老朽箇所の修繕、段差解消工事を実施し、教育環境を整備することができた。

2 学校給食について

安心安全な給食の提供を徹底し、衛生管理にも細心の注意を払うよう努めた。

食材においてはできる限り地場産のものを使用し、行事食や全国の郷土料理、「学校給食ぐんまの日」「ぐんますき焼きの日」「甘楽町学校給食の日」などにちなんだ和食献立の提供に力を入れてきた。

また、令和4年5月から食物アレルギー対応給食の提供を開始した。常食と極力同じメニューとなるよう配慮したり、手作りを増やしたりするなど、安心して美味しく食べられるよう工夫をした。

児童生徒の発達段階に応じた食育の指導を行った。栄養教諭が給食時間訪問指導年間計画を立て学校に出向き、食に関する指導や地産地消・食事のマナーに関する指導などを行い、意識の向上に努めた。また、センターの給食便りや各学校の保健委員会だよりで保護者、家庭に向けての啓発も行った。

3 生涯学習について

町の広報を通じての情報提供を行い町民文化講座の開催、市町村連携事業としてかぶら文化講座の実施、男女共同社会における女性ネットワークの体制強化活動の一環として議会傍聴や女性ネットワーク料理教室を行うなど生涯学習の推進に取り組んだ。

その他にも町4地区の生涯学習推進協議会への支援を継続的に行い、活力に富んだ地域づくりにも努めた。

一方、公民館活動においても安全な施設運営と維持管理に努め、多目的な活用を図り、スマートフォンで電子図書館体験講座、夏休み子ども教室（陶芸教室、ソープカービング教室、ダルマ絵付け教室）、県教育委員会の協力を得て、おもしろ科学教室などの複数の教室を開設するなど、成人から子ども向けまで幅広く講座を開設し、町民への学習機会の提供に取り組んだ。

図書館活動においては、毎年蔵書の充実・点検・整理を図っており、令和4年度末現在62,902冊である。図書貸出数については、令和4年度末では延べ95,293冊であった。8月よりかんらまち電子図書館を導入し、4年度末までの8ヶ月で利用者数1,714人、利用件数9,611件であった。

さらに家庭や地域、学校との連携・協力を積極的にすすめ、子育て支援センターとの

連携による読み聞かせ活動や絵本の紹介や読み聞かせの仕方についての座談会やブックトークを開催した。また、開館 20 周年事業として、講演会や記念図書バッグの作成等を行い読書習慣の普及に努めた。

4 芸術文化活動について

文化会館では、質の高い芸術文化を提供するとの方針から、文化会館企画運営委員の意見に基づき、主催事業を行い、多くの鑑賞者を動員した。令和 4 年度は、感染症予防ガイドラインを基に対策を徹底しながら、7 回の自主事業を行った。歌手と地元のコーラスグループのコラボレーション企画を設ける等、住民参加の工夫にも取り組んだ。

ふるさと伝習館では、収蔵品を適正に維持管理するとともに、年 5 回の展示替えを行いながら収蔵品の活用による芸術文化の普及と啓発に努めた。

また、施設設備については、計画的な維持管理に努め、安全と利用しやすい快適な環境整備が図られている。

5 人権教育について

人権教育に関する県主催の研修会、講演会等に積極的に参加し、人権教育推進事業への理解を深めた。

また、生涯学習推進協議会主催の人権啓発講演会を開催したり、図書館において LGBTQ を主とした人権に関する図書の特集展示を実施したりして、人権擁護意識の涵養に努めた。

6 文化財保護について

町文化財の管理を計画的かつ適切に進め、歴史と文化の町としての整備を継続した。

名勝楽山園についても、適切な予防対策を講じたり、イベント内容を工夫したりすることにより、前年度を大きく上回る来場者数が見られた。

また定期的な座繰り体験・繭クラフトや、加盟する「かかあ天下ぐんまの絹物語協議会」の事業として日本遺産フェスタを実施し、養蚕や日本絹遺産の普及啓発に努めた。

7 町民総スポーツについて

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、町体育大会は中止となったが、甘楽町さくらマラソン大会や伝統のある町駅伝競走大会は町体育協会等、関係機関の協力を得ながら、ほぼ例年通り実施した。

また、体育施設については、維持管理に努め、新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインにより対策の徹底と利用しやすい環境を提供し、町民の体力増進が図られている。

今後も町民が気軽に参加できる環境づくりに努め、健康増進に寄与し、町民だれもがいつでもスポーツを楽しめるよう町民総スポーツの推進を図り、各種スポーツ団体の育成、指導者の養成、施設安全の維持管理に努めていく。

8 青少年健全育成について

家庭教育の推進や家庭の役割の大切さを考える日、青少年が自身の行動の責任と社会の一員としての自覚を深める日として、毎月第一日曜日の「家庭の日」、毎月第一土曜日の「少年の日」の普及啓発を図った。「かんら家庭の日」推進大会を実施し、小中学生から「少年の日 家庭の日」に関する標語、作文、絵画の募集を行い、大勢の参加作品の中より優秀作品の表彰を行うなど、普及啓発に努めた。

また昨年度に続いて新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により上毛かるた大会は中止となったが、子ども会・育成会連絡協議会の行事として、パワフル子ども会「小さな秋祭り」を開催し、青少年健全育成活動推進に努めた。

非行防止活動においては、青少年育成推進員による冬季・春季パトロール活動が行わ

れ、青少年の健全育成が図られている。

9 地域学校協働活動の推進について

放課後の子どもたちの居場所づくりの更なる充実を図るために、「放課後子ども教室」と「学童保育所」との一体的な運用に向けて、小学校3校で準備を進め、令和4年4月より開設した。

地域学校協働活動推進本部の設置については、4年度はその在り方の検討にとどまっていたが、学校運営協議会との両輪として地域と学校の協働・連携がより良い形で実現できるよう5年度中の設置を目指していく。

VII 結びに

令和4年度についても、新型コロナウイルス感染症対策として活動を制限せざるをえない行事もあったが、工夫と努力を重ねながら教育行政方針に掲げられた施策とそれを構成する事業が目的に沿って実施され、一定の成果を上げることができたと考える。

事業が実施できず評価できなかった部分はあるものの、今回の事務の点検・評価の報告及び公表を行うことにより、町議会をはじめ町民の皆様に教育委員会の事務や取組内容をお知らせし、これに対してご意見をいただく機会を、教育行政の質を高めていく上で意義深いことである。

町教育委員会は、今後とも点検・評価を行うとともに結果を公表して、町民の皆様にご理解をいただけるよう教育行政の推進に努めて参りたい。

教 育 長	近藤 秀夫
教育長職務代理者	松井 勉
委 員	齋藤 耕一
委 員	柳澤 綾子
委 員	菊池 美奈子